

副 本

平成23年(ワ)第886号 浜岡原子力発電所運転終了・廃止等請求事件

原 告 石 垣 清 水 外30名

被 告 中 部 電 力 株 式 会 社

原告準備書面59における「求釈明」に対する回答

令和7年11月10日

静岡地方裁判所民事第2部合議B係 御中

被告訴訟代理人弁護士

堤

真 吾

外10名



略語例

本件原子力発電所	浜岡原子力発電所 3 ないし 5 号機 (なお, 特定の号機を示すときには, 例えば「本件原子力 発電所 3 号機」と表す。)
福島第一原子力発電所 事故	東京電力株式会社 (当時) 福島第一原子力発電所において 発生した平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震に 伴う津波に起因する事故
南海トラフ検討会	内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」

原告らは、その令和7年9月30日付け準備書面59において、独立行政法人原子力安全基盤機構（当時）の「平成20年度 地震に係る確率論的安全評価手法の改良＝BWRの事故シーケンスの試解析＝」と題する報告書（乙B第29号証）を根拠に、本件原子力発電所の海水取水設備である取水塔が津波により損壊するとし、取水塔が地震や津波によって損壊すれば、本件原子力発電所において福島第一原子力発電所事故と同様の事故が発生する可能性がある旨を述べたうえで、取水塔が最新の地震や津波の想定に耐えられるものである必要があるとして、求釈明を行っている。

しかしながら、被告の平成25年3月14日付け準備書面（4）ですでに述べたとおり、上記報告書は、津波時の炉心損傷頻度の試解析が行われたものであって、取水塔について「波高21mで損傷するものとする」というのは、あくまでも試解析のための仮定に過ぎない。本件原子力発電所の取水塔は、鋼製の外殻の中に鉄筋コンクリートを配したねばり強い構造であり、また、高さ18.0mに対して直径23.6mと十分に幅広いものであるとともに、岩盤中にそれぞれその高さの3分の1程度まで埋め込まれ、転倒やずれ動きを生じにくい形状となっていることから、地震や津波によって損壊することは考えられない【図】。なお、万一、取水塔が損壊し海水取水が不能となることによって生ずる海水冷却機能の喪失を仮定した場合でも、上記準備書面においても述べたとおり、被告の講じた各般の対策により、これによる炉心損傷を防止することができる。また、同様に、燃料プール内の使用済燃料の損傷を防止することができる。

以下、原告らの上記求釈明に対し回答する。

被告は、その令和6年4月17日付け準備書面（42）、令和7年1月20日付け準備書面（45）等において述べたとおり、これまでも、本件原子力発電所の敷地に支配的な影響を与える南海トラフ沿いのプレート間地震及びそれに伴う津波につき詳細な調査を行い、常に最新の知見を採り入れながら、必要な取り

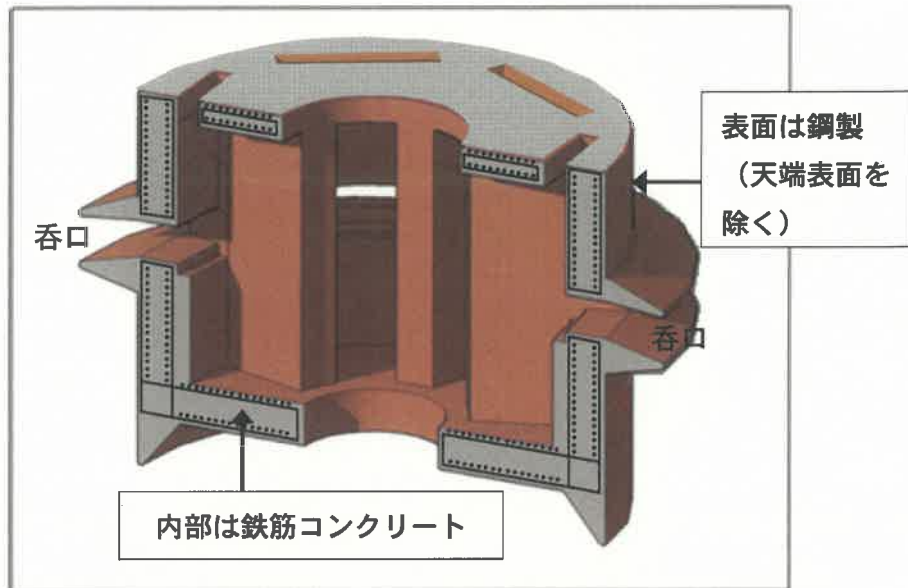
組みを行ってきた。被告は、本件原子力発電所の地震・津波に係る安全性を確保するため被告がその設計・建設時及びそれ以降常に行ってきた取り組みの一つとして、南海トラフ沿いのプレート間地震に係る最新の知見である南海トラフ検討会の知見を反映し、新規制基準に沿って検討を行い、原子力規制委員会の審査を経て、基準地震動及び基準津波を策定している。この基準地震動策定及び基準津波策定の具体的な手法等については、上記各準備書面で述べたとおりである。

被告は、前記のとおり地震や津波に対して強い構造及び形状を有する本件原子力発電所の取水塔について、基準地震動によって取水塔に作用する地震力及び基準津波によって取水塔に作用する波力を地震応答解析や津波の数値シミュレーションに基づき算定するなどして、基準地震動及び基準津波に対しその機能が維持されるよう耐震設計及び耐津波設計を行うとの設計方針としており、現在、原子炉設置変更許可申請に係る審査においてその妥当性について説明し審査を受けている。この審査において妥当とされた設計方針に従い、被告は、今後行われる設計及び工事の計画の認可申請に係る審査において、基準地震動によって取水塔に作用する地震力及び基準津波によって取水塔に作用する波力を算定するなどして、これらに対し取水塔の機能が維持されることを解析によっても確認し、その内容を説明して審査を受けることとしている。

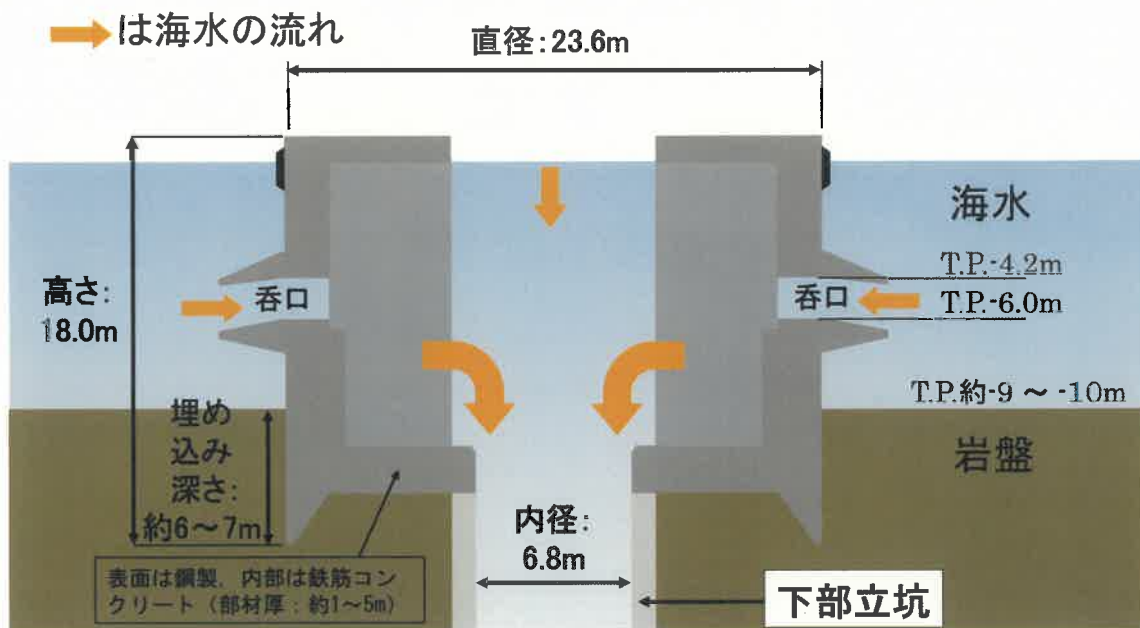
以上に述べたとおりであり、原告らが求める「最新の巨大地震の想定」に係る「取水塔における津波高および地震動の想定」や取水塔の「設計波高」及び「耐震設計」の「具体的な数値や根拠」については、現時点において示すべきものはない。

以 上

図 取水塔の概要



取水塔内部構造イメージ



取水塔鉛直断面イメージ

(平成25年3月14日付け被告準備書面(4)より引用、一部加筆)

